

< 報告事項 >

(1)2022年4月1日付の組織改正(予定)について

考古・歴史・民俗資料を一体的に管理活用する体制を整備するため、2022年4月1日に生涯学習総務課の係制を廃止する予定です。

生涯学習総務課の体制

【2022年3月31日まで】

【2022年4月1日から】

総務係、文化財係、自由民権資料館 → 総務担当、歴史資源担当

(2)都指定有形文化財「妙福寺祖師堂」と市指定有形文化財「妙福寺鐘楼門」の屋根応急補修について(参考資料1、2)

①都指定有形文化財「妙福寺祖師堂」の屋根応急補修について(参考資料1)

妻壁の隙間(前包下)から内部への雨の吹込みが確認されたため、妻壁前包下の既存の銅板葺きに返しをつけた銅板を追加して雨水の流入を防ぐ工事を実施予定です。

②市指定有形文化財「妙福寺鐘楼門」の屋根応急補修について(参考資料2)

妻壁の隙間(前包下)から内部への雨の吹込みが確認されたため、妻壁前包下の既存の銅板葺きに返しをつけた銅板を追加して雨水の流入を防ぐ補修工事を実施予定です。

また、軒付部の銅板の外れも確認されているため、外れた軒付銅板の復旧もあわせて実施予定です。

実施時期は①②ともに2022年2月～3月です。実施にあたっては、①は東京都及び町田市、②は町田市の補助金を交付予定です。

(3)文化財防火デーに係る消防演習の中止について

1月29日(土)に箭幹八幡宮で開催予定だった消防演習は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、今年度も中止となりました。

(4)石阪昌孝生誕 180 年・自由民権 140 年・開館 35 周年記念2021年度第2回特別展

「石阪昌孝—^{ごうほうらいらく}豪放磊落な民権家の生涯—」の実施報告について

【開催期間】 2021 年 10 月 9 日(土)～11 月 28 日(日)

【会場】 自由民権資料館企画展示室

【観覧者数】 783 人

石阪昌孝の生誕から 180 年、自由民権運動最高潮の年とされる 1881(明治 14)年から 140 年、町田市立自由民権資料館開館 35 周年を記念し、幕末から明治期の地域社会の状況や自由民権運動の展開を踏まえながら、地域指導者であり市域を代表する民権家である石阪昌孝の人生を紹介しました。次女登志の家に残っていた辞令類をはじめ、展示史料約 130 点を公開しました。

また、感染症拡大防止のため、市内施設の会場にて記念講演会を実施し、市外にも足を延ばしたフィールドワークを実施しました。

この展示は年度末に『民権ボックス 34』として刊行する予定です。

<関連事業>

記念講演会

【日時】10 月 17 日(土) 午後 2 時～4 時

【演題】「石阪昌孝の思想的軌跡—民権運動指導者の誕生を跡づける—」

【講師】鶴巻孝雄氏(町田市文化財保護審議会委員)

【会場】町田市立中央図書館 6 階ホール

【参加者数】56 名

石阪昌孝ゆかりの地巡見ツアー

①野津田コース (野津田神社～ぼたん園～華厳院など)

【日時】10 月 24 日(日)

【参加者数】18 名

②原町田コース (浄運寺～勝楽寺～町田天満宮～青柳寺など)

【日時】11 月 3 日(水・祝)

【参加者数】20 名

③八王子コース (八王子駅南口～小野路街道～長心寺～本立寺～富士森公園など)

【日時】11 月 23 日(火・祝)

【参加者数】20 名

(5)「むかしの暮らしと運ぶ道具」展の開催について(別添チラシ)

【開催期間】 2021年12月4日(土)～2月27日(日)

【会場】 三輪の森ビジターセンター郷土資料展示室

生活が大きく変化する昭和30年代以前の農家で使われていた「運ぶ道具」にスポットを当て、どのような場面で使われていた道具か、どのように現代の生活道具へと変化していったのかを紹介します。

また、むかしの道具について学べる子ども向けワークシートを会場で無料配布します。ワークシートはホームページでもダウンロードできます。

<関連事業>

体験講座「学芸員のおしごと体験—昔の運ぶ道具を調べてみよう—」

【日時】2022年1月29日(土) 午後1時30分～3時30分

【会場】三輪の森ビジターセンター1階会議室

【講師】自由民権資料館学芸員

【対象】小学校3年生～中学生とその保護者(2人1組)

【定員】5組10名

【参加費】無料

体験講座「想い“運ぶ”オリジナルカードをつくろう」

【日時】2022年2月5日(土) ①午前の回 10時～12時

②午後の回 午後1時30分～3時30分

【会場】三輪の森ビジターセンター1階会議室

【講師】森島花氏(和紙アーティスト)

【対象】5歳以上(未就学児は保護者同伴)

【定員】各回8名

【参加費】500円

(6)その他資料等の活用について(報告)

内容	開催日	場所	参加人数
【考古資料の活用】 「まっくう」給食の実施。 「まっくう」をモチーフにしたものや縄文にちなんだメニューの給食を各小学校の状況に応じて実施	2021/10/1 ～11/30	各市立小学校	30(校)
【出張講師】 3水スマイルラウンジまなびのひろば「豪放磊落な民権家、石阪昌孝と鶴川」の講義	2021/10/20	和光大学ポプリホール 鶴川	29
【出張講師】 市民大学HATS「町田の歴史—感染症の歴史と現在」で「江戸時代の病と村の医療」についての講義	2021/10/29	生涯学習センター	35
【出張講師】 7年生の総合的な学習において地域と自分をテーマに調べ様々な方の話をきく活動の一環として、「武蔵岡遺跡」について質疑応答	2021/10/29	ゆくのき学園武蔵丘中学校	3
【アウトリーチ展示】 自由民権資料館35周年記念の企画として、35年の歩みを展示会ポスターで振り返る	2021/11/1 ～11/5	町田市庁舎1階 イベントスタジオ	227
【出張講師】 市民大学HATS「まちだの芸術・文芸」で「歴史写真の見かた・読みかた～自由民権資料館所蔵写真を中心に」の講義	2021/11/5	町田市庁舎2階 おうえんルーム	27
【出張授業】 稲の脱穀作業について説明	2021/11/11	大戸小学校	22
【出張講師、現地解説】 まちだ〇ごと大作戦「縄文フェスティバルまちだの〇(わ)」の一環で、「縄文の街町田」についての講義後、高ヶ坂遺跡(八幡平遺跡)の現地での説明を午前(10:30-11:50)と午後(14:45-16:00)の2回実施	2021/11/14	国際版画美術館(講堂) /高ヶ坂遺跡(八幡平遺跡)	90
【出張授業】 マユの糸取りについて説明	2021/11/25	小山小学校	111
【特別講座】 『町田市史史料集』から近世前期(17世紀から18世紀初め)の史料を中心に選択し、講座を3回開催	①2021/11/14	①中央図書館	43
	②2021/11/28	②中央図書館	40
	③2021/12/5	③中央図書館	38
【アウトリーチ展示】 「祝『北海道・北東北の縄文遺跡群』世界遺産登録！町田にもいたそっくりさん」 7月に「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録されたことを記念して、北海道・東北地方とつながりがある町田の縄文資料の展示を実施	2021/12/20 ～12/24	町田市庁舎1階 イベントスタジオ	297
【アウトリーチ展示】 特集コーナーにて民権140年・資料館開館35年をテーマに自由民権運動に関する図書を紹介	2021/12/9 ～2022/1/12	中央図書館	-
【出張講師】 ふれあいもみじ館スペシャルイベントにて「古(いにしえ)の道具を振り返る-昭和から令和へ」の講義	2022/1/19	ふれあいもみじ館	30
【出張授業】 「町田の民権運動について、人物や地域の歴史を学ぶ」授業	2022/1/21	成瀬台中学校	160